

局長だより 4月

◇常任委員長だより 図書 啓展

新年度がスタートしました。子どもたちとの出会いはいかがだったでしょうか。

子どもたちも先生も、キラキラ輝く一年間とするために、4月は踏み張りどきですね。「学力づくりで学級づくりを」の視点を持ちながら、生活や学習のシステム・ルール確立を目指したいものです。

「図解 授業・学級経営に成功する〇年生の基礎学力」(1年〜6年 フォーラム・A)は何月にどんなことをすればいいか、よくわかります。おススメです。

●春の講座での学びを生かして

京田辺での春の学級づくり講座 三田・大阪・神戸・春日井での学級びらき講座はどこも大好評でした。ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。

続く「若い先生のための学校」(4/28)、(5/19)にも職場の先生とご一緒にぜひご参加ください。お待ちしております！

◇組織局だより 岡本 美穂

●若い先生のための学校」始動！

三月二十五日(日)にエルおおさかで始まりました。

・聞きたいことが聞け、有意義な時間でした。

・新年度からまた新たな気持ちでスタートをきりたいと思い参加させて頂きました。たくさん知識心構えを教えて頂いたの今後生かしたいと思います。

・すぐ勉強になりました。新学期からの道筋を示して頂けて心にとり響きました。子どもたちがキラキラと学校に来れるように頑張ろうと思えました。ありがとうございました。

この会は少人数にこだわってあります。それはじっくり濃くたくさん講師から学んでほしいからです。学力研の他の講座とは違って、

たくさん講師、多様なテーマで設定しているので一回参加しただけでもたくさん学ぶことができるはず。次回は四月二十八日(土)です。お待ちしております。

◇千ノプロジェクトだより 岡篤

●六月危機克服セミナー

以前は、「六月セミナー」と呼んでいたこの会の名称を「六月危機克服セミナー」と変えたのは、昨年からです。

この時期にクラスがしんどい状態になりがちなのは、全国的にみても一般的な傾向のようです。

ここ数年、内容的には、荒れや教育困難といったことにしぼっていたのですが、名称を変えることでした。それが、名称を変えたこと。今年この講師は、「笑育」の俵原正仁氏にお願いしました。小五教育技術の連載をされている他、著書に「博愛」ホワイト学級づくり 正攻法で理想に向かう! クラス担任術」教師は見た目で9割決まる! など多数あります。

ももクロとの対談でご存じの方もおられるかもしれません。(続)



◇学力研最新情報 岸本 ひとみ

●MLもあります
入会を勧める時に、こんな声を聞きます。

「私は、なかなか学習会に参加できないので、年会費がもったいなくて。残念ですが・・・。」
学力研にはML(メーリングリスト)もあります。

昨年度の3学期には、愛知の安城サークルの石川さんが、いろいろな課題のある子どもたちの日々のやりとりや、国語の授業記録について、発信しておられました。

・・・MLより引用・・・
「3時間目。通知表わたし。先生は、君たちと一年間過ごして、最後のメッセージを話していきます。だから、絶対に静かにして欲しい。その間は、成長作文の表紙作りを進めてもいいし、空いたところをどんどん使ってもいいです。一人ずつ呼んでいくので来てください」
「そういうと、全員に渡せるまで、わりと静かに待つことができました。」

発信にも使えますし、質問にも使えます。会員の方でしたら、どなたでも参加していただけます。